平城宮跡草刈りレポ

尾崎 信次

９月 19 日少しは涼しく感じられた朝８時、ならやまベースキャンプに 17 名の草刈りの仲間が集まり、刈払機 13 台・スパイダ３台・モア１台を軽トラックに積み込み、乗用車４台に分乗して出発した。目指すは平城宮跡の東側、東院庭園の南に位置した田んぼ四面、面積は 5000 ㎡。

８時半過ぎ到着、まずは集合場所を確保するための場所の草刈り。今年からテントを張って日陰を確保するようにした。

割り振りに従って、分散して草を刈り始めた。夏の猛暑で成長した草の背丈がいつにも増して高く、丈夫。ススキなんかは２m 近く、人の背より高い。私はスパイダを使っていたが、１m も進まないうちにひっくり返して回転歯や車輪に巻き付いた草を取り外すハメにになった。刈払機はみんなチップソー式で刈っていったが、苦労している模様。

天気は曇りで日は照っていなかったが、湿度が高く温度も上がっていった。11 時過ぎ早めの昼食休憩。この時点で気分が悪くなる人や足をつる人が続出。午後１時前に終了。まだ１/３ぐらい残っているが体力が限界で来週に持ち越し。

翌週 26 日にリベンジ、少し人数が減って 13 名、８時頃刈払機を軽トラックに積み込み平城宮跡へ８時半頃到着まずは集合写真を撮ってから、草刈りを開始。

今度は様子やコツもわかり順調に刈り進んだ。天気は良く、太陽も照って気温も 30℃ぐらいまで上がったが、湿度が低く、かなり快適。赤とんぼが飛び回り、彼岸花もほぼ満開に。秋の気配を感じながら、11 時頃に草刈り終了。満足感とともに、ならやまに帰る。本当にお疲れ様でした。